

一般社団法人日本解剖学会
会員の皆様

日本解剖学会男女共同参画委員会は今後の活動の幅を広げていくことを目指し、理事会の承認を経て、ダイバーシティ推進委員会と改称しました。

学会における全ての構成員が、ジェンダー、国籍、年齢、信仰、研究機関・学部・学科、障がいの有無などのあらゆる差異を超えて、解剖学分野の研究および教育における自身の能力を発揮できるような環境を整備し、また、会員の多様性に配慮した様々な活動を推進していきたいと考えています。男女共同参画学協会連絡会との連携など、これまでの男女共同参画の取り組みも継続していきます。

第127回総会・全国学術集会では、毎日新聞論説委員の元村有希子氏を迎え、キックオフシンポジウムを行う予定です。

会員の皆様の役に立つ委員会を目指すべく努力して参りますので、ご理解・ご協力をいただけますよう、よろしくお願い申し上げます。

令和3年7月1日

初代「ダイバーシティ推進委員会」委員一同

委員長：藤山文乃 副委員長：井関祥子

委員（五十音順）：依田浩子 大野伸彦 向後晶子 城倉浩平
高山典子 藤田 幸 吉田成孝 和氣弘明